

別紙1 CMS機能要件一覧

No.	大分類	分類	詳細	重要度	対応
1					
1.基本機能					
1		管理画面	提供するCMSはクラウド型（ASP/SaaS型）である	必須	
2			職員がCMS利用時、特別なソフトを各端末にインストールすることなく、Webブラウザ（Edge、Google Chrome、Safari、Firefox）から利用できる	必須	
3			職員がID・パスワード認証によりCMS管理画面へログインできる	必須	
4			同じユーザIDで同時ログインできること（組織共用での利用を想定）	必須	
5		公開画面	閲覧者の利用端末（パソコン・スマートフォン・タブレットなど）の下記、各種ブラウザで正常に画面表示ができる：Edge、Google Chrome、Safari、Firefox	必須	
6			1つのページ内で複数の言語の記述ができる（UTF-8の文字コードに対応）	必須	
7			コンテンツが存在しないページへアクセスした場合、案内ページ（404エラーページ）を表示できる	必須	
8			現在運用中のドメイン「town.kikonai.hokkaido.jp」を継続して利用できる	必須	
9			コンテンツの生成・公開は、大規模災害時のアクセス集中にも耐えられるよう、静的な仕組み（CMSサーバにHTMLファイルを生成し、Webサーバにアップロードする仕組み）ができる。ただし、イベントカレンダーなど動的に表示させることが望ましいページを除く	推奨	
10			すべてのコンテンツをHTTPS通信（SSL）で表示できる	必須	
11		サブサイト	異なるデザインの特設サイト・ページ（サブサイト）を作成し、同一CMS上で記事の管理ができる	必須	
12			外部サイト（木古内町関連施設サイトなど）で現在運用中のドメインをそれぞれ継続して利用できる	推奨	
2					
2.システム構成					
13		システム構成	CMSに保有しているデータのバックアップデータを取得し、緊急時はデータを復元できる	必須	
14			IPアドレスにより、接続元の制限ができる	必須	
3					
3.閲覧支援					
15		サイト全般	UTF-8の文字コードに対応できる	必須	
16			グローバルメニューにマウスオーバーすると、2階層目のメニューが吹き出し表示される	必須	

17			ページの新着だけではなく、イベント、おすすめなど、各ジャンルの新着一覧を掲載できる	必須	
18			新着情報に掲載した情報は、自動的に掲載した日付の降順で表示できる	必須	
19		アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮した文字の大きさ、配色で情報を掲載できる	必須	
20			閲覧者が任意に文字の大きさや表示の拡大・縮小、背景色の選択ができる	必須	
21			アクセシビリティ支援ソフトの利用者に配慮した共通メニューの読み飛ばしができるソース構造である	必須	
22		ユーザビリティ	トップページを除く全ページに「パンくずナビ」を自動表示できる	必須	
23			各ページと同じ位置にグローバルナビゲーションを自動的に生成できる	必須	
24			各ページと同じ位置に「トップページへ戻る」「前のページに戻る」などのナビゲーションが自動的に生成できる	必須	
25			各ページに同じ階層内のカテゴリ及びページへのリンクを表示するローカルナビゲーションを自動的に生成できる	必須	
26		検索機能	サイト内検索機能を設け、サイト内のコンテンツをキーワードにより検索ができる	必須	
27			ページは、カテゴリ別のほか、組織別からも閲覧できる	推奨	
28			サイトマップが自動的に生成される	必須	
4	4.緊急対応				
29		緊急時対応機能	大規模災害などの緊急時、テキスト中心の緊急時用トップページに切り替えることができる	必須	
30			トップページに緊急情報を掲載できるエリアを設け、情報を掲載できる	必須	
31			緊急時にページを即時公開できる権限を有するアカウントを予め作成できる	推奨	
32			災害モード（緊急情報の一部表示・全部表示・災害用簡易ページ）の切り替えができること	必須	
33			震災・水害など状況に応じた災害用簡易ページを用意できること	必須	
5	5.サイト管理				
34		ログイン	予め付与されたアカウントを用いてCMSへログインでき、アカウントの権限には、管理者・承認者・作成者の3種類があり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限できる	必須	

35			ログイン後のトップ画面（ダッシュボード）に管理者からのお知らせが表示できる	必須	
36			ログイン後のトップ画面に表示するお知らせは表示期間が設定できる	推奨	
37			管理者が管理者以外のログインを一時的に制限できるメンテナンスモードなどの設定をすることができる	推奨	
38			ダッシュボードには所管する各ページとその状況（下書き、承認状況、公開待ちなど）が一覧表示されていること	必須	
39			自動ログアウトまでの時間は十分に確保すること（突発的な対応でCMSから離れる場合なども考慮）	必須	
40		ページ・カテゴリ管理	CMSに登録されているページ及びカテゴリを、ツリー状のサイトマップ形式にて表示し、権限のあるカテゴリ配下にてページ・カテゴリの作成・編集・削除などの管理ができる	必須	
41			ページ・カテゴリの表示順は、管理者が指定した表示順に並び替えることができる	必須	
42			ページ・カテゴリの状況（公開中、非公開、承認中、編集中など）をわかりやすく表示できる	必須	
43			作成済みのページを別のカテゴリに移動することができる	必須	
44			管理者及び権限を持つアカウントによりカテゴリ単位で作成者・承認者の権限を設定できる	必須	
45			CMS内で登録されているページ情報（投稿日時、公開開始及び終了日時、タイトル、本文、記事のURLなど）をCSV形式でダウンロードできる	必須	
46			ページの公開期間が終了前や終了時に管理者または作成者に通知する機能を有する	推奨	
47			ページの作成部署の変更を一括で行えること	必須	
48		承認機能	承認パスには2名のユーザーを指定でき、1次承認者と2次承認者が存在すること	必須	
49			管理者は、承認者の承認を必要とせずにページを即時公開できる	推奨	
50			承認者は、自身の権限に関する承認依頼の状況一覧及び承認履歴を確認できる	必須	
51			作成者は、承認依頼中ページの承認状況を確認できる	必須	
52			承認者は、作成者と同様にページの編集・設定・プレビュー・アクセシビリティチェックができる	必須	

53			承認依頼時や差し戻し時にコメントを入力し、メールで担当者に通知できる	推奨	
54			承認者は、承認依頼の差し戻しができ、作成者は取戻しができる	必須	
55			承認者は、再承認依頼があったページは差分の確認ができる	推奨	
56			承認者は、複数のページを一括で承認でき、また、一括で差し戻しができる	推奨	
57			承認督促メール期間を設定することができ、承認依頼からその期間を過ぎると、承認者へ督促メールが自動送信される	推奨	
58			承認者が不在の時、代理承認などの手段によってページが公開できる	必須	
59			承認待ちのページを即時公開できること	必須	
60		問い合わせ (アンケート) フォーム 機能	複数の問い合わせ(アンケート)フォームが開設できる	必須	
61			問い合わせ(アンケート)フォームは公開日・終了日を指定できる	必須	
62			問い合わせ(アンケート)フォームの設問は、択一方式(ラジオボタン)、複数選択可(チェックボックス)、プルダウンメニュー、自由記入欄など、いろいろな設問形式で作成できる	必須	
63			問い合わせ(アンケート)フォームには画像の挿入・各種ファイル(Word・Excel・PDFなど)の添付・関連ページへのリンクなどの記載ができる	必須	
64			問い合わせ(アンケート)フォームの記入欄に入力文字数の制限がかけられる	必須	
65			問い合わせ(アンケート)フォームを作成する際、回答の送付先を任意のメールアドレスに設定できる	必須	
66			問い合わせ(アンケート)フォーム内の選択したカテゴリ毎にメールの送信先を任意のアドレスに設定できる。もしくは、カテゴリ別にフォームを複数作成できる	推奨	
67			問い合わせ(アンケート)フォーム回答者に対して受け付けた旨のメールを自動送信できる	必須	
68			問い合わせ(アンケート)フォームへの回答時、セキュリティ保護のためSSLを使用して通信できる	必須	
69			問い合わせ(アンケート)結果をCSVファイルなどで出力・保存できる	必須	
70			回答者側において、必須項目が未記入であった場合、警告が表示される、回答ができないなどの機能を有する	必須	

71			スパム対策の機能を実装することが可能である	推奨	
72			問い合わせ（アンケート）フォームの回答には一意の番号を自動採番できる	推奨	
73			同一端末からの連続送信を防ぐこと（送信後数分はその端末から送信できないようにする）	必須	
74		組織管理	管理者はCMSの管理画面上で組織情報（部署名・電話番号など）の管理（追加・修正・削除）が行える	必須	
75			CMSに登録されている組織情報をCSVなどの形式で出力できる	推奨	
76			各ページに掲載する署名（問い合わせ先）を作成・編集・削除できる	必須	
77			CSVなどの形式で作成された組織情報をCMSに取り込める	推奨	
78			部署には承認パスを設定でき、承認パスには2名のユーザー（1次承認者と2次承認者）を指定できること	必須	
79		ユーザ管理	CMSに登録されているユーザ情報をCSVなどの形式で出力できる	必須	
80			CSVなどの形式で作成されたユーザ情報をCMSに取り込める	必須	
81			作成者が自らパスワードを変更できる	必須	
82			管理者によるパスワードの変更及び有効期限設定ができる	必須	
83			パスワードの複雑さ（長さ・文字種など）は任意に指定できる	推奨	
84			ログイン失敗が連続した場合、アカウントを自動的にロックする。解除については、管理者による手動解除、もしくは一定時間経過後に自動解除ができる	推奨	
85			システムから管理者がいなくなるような操作を防止すること	必須	
86			ユーザーの権限設定ができること（ページ作成・編集のみ、承認のみ、両方）	必須	
87		サイト管理	管理者はCMS内で管理しているページ数、素材数、データ容量、組織数、ユーザ数などの情報を一覧で確認できる	必須	
88			管理者はCMSの操作ログを一覧で確認できる	必須	

89			作業履歴が一覧で確認できること	必須	
90	操作ログ		操作ログについてはログイン、ログアウト、記事の作成など、操作ログを管理することができる	必須	
91	ヘルプ機能		CMSの操作について、質問項目を選択形式で利用者が自己解決できるヘルプ機能を有する	推奨	
6	6.ページ作成機能				
92	ページ基本設定		作成者がHTML言語を意識することなく記事を作成でき、掲載される画面をイメージできる（WYSIWYG形式）	必須	
93			作成したページの複製ページを、職員の権限に応じて複数のカテゴリに格納できる	推奨	
94			ページ作成時に新着情報への表記、イベントカレンダーへの表記、公開日・終了日の設定、アクセシビリティチェック、格納するカテゴリなどのページ公開に関する各種設定を一度に行うことができる	推奨	
95			ページ作成時にQRコードが自動生成される	必須	
96			ページ作成時にURLを任意に設定できる	推奨	
97			作成したページは任意のファイル名で保存できる	必須	
98			ページタイトルの先頭または末尾に、自治体名などの共通の文字列が自動的に挿入できる	推奨	
99			作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できる	必須	
100			自動保存機能を備えること（編集中に意図せずブラウザを閉じてしまう等のアクシデントに備える）	必須	
101			ページの更新日は自動で表示される。また、それぞれ任意の日時に設定ができる	必須	
102			ページの公開日は自動で表示される。また、それぞれ任意の日時に設定ができる	必須	
103			ページ作成時に公開日時・終了日時を指定して、自動公開・自動終了ができる	必須	
104			公開期間の設定において公開日時・終了日時を任意の感覚で設定でき、タイムラグなく公開できる	必須	
105			公開日時を指定しないページの場合は、承認後、即時公開できる	推奨	
106			すでに公開されている記事ページを未来の日付で更新した場合、予定の日時に記事ページが自動更新される	推奨	

107		トップページ・サイト内の主要カテゴリへの新着表示、SNSへの新着投稿、RSS出力などの可否を選択できる	必須	
108		新着情報に表示するタイトルを、ページのタイトルとは異なるものに設定できる	推奨	
109		新着情報に掲載するかどうか選べるチェックボックスを設ける（新規作成時はチェック入り、修正時はチェックなし）	必須	
110		イベントカレンダーは、職員により自由に作成・編集・削除ができる	必須	
111		イベント情報として作成したページを、イベントカレンダー内に自動的に表示できる	必須	
112		作成中のページを、イベントカレンダーにリンク掲載をするか選択ができる	必須	
113		イベントカレンダーに掲載されているイベント情報において、「申込終了間近」「申込終了」のイベントが直感的に分かるようなアイコン表示できる	推奨	
114		ページ毎にサムネイル画像が設定できる	必須	
115		検索サイトで上位に記事ページを表示させる機能（SEO）対策として、検索用キーワードを容易に設定できる	推奨	
116		ページ上部へ各見出しへのページ内リンク（目次）を表示する設定ができる	必須	
117		ひとつのページに対して、複数のユーザが編集権限を持てる	必須	
118		ページのレイアウト及びページはコピーして再利用できる	必須	
119		ページ基本設定完了時、必須項目に未入力があった場合、警告を表示しスムーズに修正できる	必須	
120		ページの分類（カテゴリ）を入力できること	必須	
121		個々のページにページIDを振ること（ユニークな値、可能な限り桁数を少なく）	必須	
122		ページにはそれぞれ適用するライセンスを選択できること（クリエイティブ・コモンズ・ライセンス）	推奨	
123		個々のページの履歴を参照できること（編集履歴と公開履歴、修正内容の表示）	必須	
124		作成画面は14インチモニタサイズに配慮した操作性・視認性を確保すること	必須	

125	ページ作成	プレビュー機能があり、パソコン・スマートフォンでそれぞれどのように公開されるのか、都度確認できる	必須	
126		プレビューを印刷できること（公開イメージのみ印刷し、CMS画面が印刷されないこと）	必須	
127		表を新規で作成でき、行や列の追加、削除、見出しセルの設定、幅の調整などが、HTMLソースを直接編集することなく、簡単な操作で編集できる	必須	
128		HTML言語を意識することなく、表の見出しやキャプションを簡単に設定できる	必須	
129		表の幅はパーセント指定で設定できる	推奨	
130		表の行や列の増減が簡単にできること	推奨	
131		Word・Excelからコピーした文章などをそのままページにペーストすることができる。その際、不要なタグや非必須タグを自動的に削除される	必須	
132		WordやExcelからエクスポートした表を取りこめること	必須	
133		画像を簡単な操作で配置できる。また、同一ページ内に掲載数の制限なく複数配置できる	必須	
134		複数画像のインライン挿入ができる。また、表示位置、表示サイズの指定ができる	必須	
135		ページ作成時、担当部署名・連絡先などの署名が自動で掲載される機能を有する	必須	
136		管理者はHTMLソースを直接編集できる	推奨	
137		作成時に操作を誤った場合、その操作の1つ前の状態に戻すことができる（元に戻す機能）	必須	
138		ページ内リンク機能を提供すること	必須	
139		目次ページ（分類ページ）においてタイトルの順序を簡単な操作で入れ替えられること	必須	
140	プレビュー	ページ作成時に公開時と同じ状態でページ全体をプレビュー表示できる	必須	
141		プレビュー時、作成したページをPDFや画像で出力できる	推奨	
142	アクセシビリティチェック	ページプレビュー画面において、アクセシビリティの対応状況について最新のJIS X 8341-3:2016に準拠したチェックができる	必須	

143			画像の代替テキスト（ALT属性）が入力されていない場合は、警告が表示される	必須	
144			日時及び曜日の表記がアクセシビリティ上、不適切である場合、自動変換する機能を有する（例：2019/1/1→2019年1月1日）	必須	
145			全角英数字が用いられている場合、半角英数字へ自動変換する機能を有する	必須	
146			半角カナが用いられている場合、全角カナへ自動変換する機能を有する	必須	
147			全角スペースが用いられている場合、半角スペースへ自動変換する機能を有する	必須	
148			機種依存文字を用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有する	必須	
149			警告を表示する単語（禁則文字・注意用語）を任意で登録でき、登録されている単語が用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有する	必須	
150			適正なコントラスト以外の文字色を使用した場合、警告される	必須	
151			画面プレビュー時にALTに設定された文字列を表示し、確認できる	必須	
152			グレースケール表示のプレビューイメージにより表示確認できる	必須	
153			HTMLの文法に則っていることをチェックする（保存時、公開時等にチェックを行う）	必須	
154			入力エラー時は、エラーの箇所が一目で分かるように表示すること（色付けなど）	必須	
155		画像・添付ファイル	画像ファイルをブラウザ上から簡単にCMSサーバにアップロードできる	必須	
156			画像ファイルに説明やリンクなどを設定できる	必須	
157			画像ファイルをJPEG形式・GIF形式・PNG形式・BMP形式でアップロードできる	必須	
158			サイズの大きい画像ファイルをアップロードする際に自動的にリサイズする機能を有する	推奨	
159			アップロードした画像ファイルをCMS上で任意のサイズにリサイズ及びトリミングできる	推奨	
160			画像は画質を担保しつつファイルサイズを圧縮できること	推奨	

161			各種添付ファイル（Word・Excel・PDFなど）は、ブラウザ上から簡単にCMSサーバーにアップロードでき、ページに添付できる	必須	
162			各種添付ファイル（Word・Excel・PDFなど）をページに添付した際、公開ページに自動的にアイコンとファイル容量が表示される	必須	
163			添付ファイルをプレビューできる機能を提供すること	必須	
164			PDFをページに添付した場合において、Adobe Readerのダウンロードを促す案内が自動挿入される	必須	
165			添付できるファイルの種類・容量を制限できる。添付ファイルの種類・容量が制限の範囲外である場合は警告が表示される	必須	
166			ファイルを添付するとき、プロテクションがかかっていたら警告すること	必須	
167			添付ファイルのメタデータをチェックし編集者へ注意を促すこと	推奨	
168			添付ファイルのメタデータを削除する機能を提供すること	推奨	
169			ページを削除する際、ページ内に配置された画像・添付ファイルなどを同時に削除できる	必須	
170			アップロードできる画像ファイル、各種添付ファイルの容量を任意の値に制限できる	必須	
171			アップロードできる画像ファイル、各種添付ファイルの拡張子を任意の形式に制限できる	推奨	
172			ページが削除されるなどしてどこからも参照されなくなった添付ファイルは自動的に削除されること	必須	
173	スマートフォン		ページ内に記載されている電話番号に発信できるリンク及びメールアドレスにメール送信ができるリンクを生成できる	必須	
174			スマートフォンで閲覧する際、最適化されたレイアウトで表示される（レスポンシブデザイン）	必須	
175			スマートフォンの利用シーンを想定した、専用のトップページを作成できる	必須	
176	公開ページの編集		既に公開済みのページを編集する際、現在公開中のページを直接編集し、設定した日時にページを差し替えることができる（予約公開機能）	推奨	
177			既に公開済みのページを編集し公開する場合は、再度承認フローを通過する設定ができる	必須	
178			既に公開済みのページを編集する際、新規ページ作成時と同様に各種設定（公開期間設定など）を行うことができる	必須	

179			公開中のページを修正したときは上書き日時を指定できること	必須	
180	地図		ページ内及びテンプレート内にGoogle Mapなどへの地図情報へのリンクが容易に設定できる	必須	
181			Google マップ埋め込み機能を提供すること（地図にピンを立てることができる）	必須	
182	動画・音声		YouTubeの動画を職員で簡単に埋め込み掲載できる	必須	
183	リンク管理		公開前のページに対してリンク設定ができる	必須	
184			ページ公開開始時に、パンくずリスト、指定したカテゴリインデックス、ローカルナビゲーション、およびサイトマップにページタイトルをリンク名としたリンクが自動生成され、公開終了時にそれらが自動削除できる	必須	
185			ページのカテゴリ変更や各種ファイルの格納場所・名称変更など、リンクに関わる変更があった場合に自動的にリンク先が修正される	必須	
186			外部・内部へのリンクを設定する際、別ウィンドウで開く設定ができる	推奨	
187			サイト内にリンクするとき「ページ検索機能」を提供すること（キーワードでサーチなど）	必須	
188			外部サイトへのリンクは視認性の高いアイコンを表示し、別ウィンドウ（タブ）で開くようにすること	必須	
189			リンク切れのチェックと警告機能を提供すること	必須	
190			ページに含まれる全てのリンクが有効であるかチェックし、無効な物はリポートする機能	必須	
191			URLに全角は禁止すること（日本語URLは半角にエンコードするなど）	必須	
192			入力されたURLの有効性をチェックすること（HTTP ステータスが400番台と500番台のようなものが返ってこないこと）	必須	
193	外部リンク チェック		CMS内で管理するページに掲載されている外部リンクのリンク切れを一括でチェックできる	推奨	
194			検索結果から該当するページを選択して対象の外部リンクの編集画面へ移動できる	推奨	
195			外部リンク切れについて、管理者へ自動で通知（メールなど）することができる	推奨	
7	7.その他				
196	RSS出力		作成するページを選択してRSSフォーマット出力できる	必須	

197		トピックス・カテゴリ内トップページ	トップページや主要なページに、トピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報など）のリンクを一覧で表示できる	必須	
198			カテゴリ内トップページと同様に、各課ごとに所属トップページを作成できる	推奨	
199			カテゴリ内トップページに配下のカテゴリ及びページの一覧を目次として自動的に設定できる	必須	
200			カテゴリ内トップページにおいて、見出しの設定や画像などの掲載ができる	必須	
201		バナー・スライダー	広告バナー画像、URL、掲載期間、掲載場所を個別に指定して表示できる。また、掲載期間を登録することにより、自動的に掲載開始、掲載終了できる	必須	
202			バナー広告の表示数を変更できる	必須	
203			画像データは、JPEG・GIF（透過GIF・アニメーションGIF）・PNG・BMPが使用できる	推奨	
204			バナー広告の空きスペースには、「募集中」などの代替画像を表示できる	必須	
205			掲載した広告バナーのクリック数を集計する機能がある	推奨	
206			サイト管理者のみがバナー広告を管理・掲載・削除でき、特別な知識がなくても容易に操作できる	必須	
207			スライダーの点数を必要に応じて増やせるようにすること	必須	
208			掲載する画像、点数、表示順、公開日/公開終了日を管理者にて設定できるようにすること	必須	
209		多言語対応	各ページに自動翻訳機能をつけること（英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語の4言語）	必須	
210			「やさしい日本語」で表示する機能をつけること	必須	
211		Google連携	Google Analytics (GA4) で解析できるようにすること	必須	
212			サイト内検索とGoogle Analyticsを連携して検索語句等の分析や検索結果表示回数が計測できること	必須	
213			spamと判定されてはじかれないようにGoogleの動向に配慮すること	必須	
214		SEO・構造化データ	各ページには構造化データを埋め込みリッチリザルトに対応すること	推奨	

215			meta description や keyword は自動生成すること	推奨	
216		フィードバック機能	各ページの末尾に「フィードバックコーナー」を設け、閲覧者がページについて簡単な評価を下せるようにすること	推奨	
217			フィードバックに入力されたときはその内容を所属部署へメールすること	推奨	
218		施設管理	施設の管理ができること（施設名、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、所属部署、公式サイトのリンク先、ピクトグラム、ページ埋め込み用地図）	必須	
219			ピクトグラムの管理ができること（名前、アイコン、代替テキスト）	必須	
220			地図から施設を探す機能は一切メンテナンスを要せず自動的に更新すること	推奨	
221		その他機能	印刷する機能とボタンを設け、印刷用のスタイルシートを適用すること	必須	
222			ページIDでページを表示できるようにすること	必須	
223			ページIDを読み上げる時の配慮（整数が連続しているような場合、一桁ずつ読み上げる）	必須	
224			トップページの新着情報欄への掲示件数を設定できること	必須	
225			HTMLソースは常にクリーンアップされ、空タグなどが残らないようにすること	必須	
226			本サイトにおいて使用しない機能は表示しないようにすること	必須	
227			公開後にテキストを微修正した程度では最終更新日が変更されないようにすること	必須	
228			防災関連情報はブラウザによるキャッシュがされないようにすること	必須	